

2021 Wako's Super Kart &

J-Kcup Race Report



開催コース/筑波サーキット (茨城県)
主催/日本スーパーカート協会
開催日/2021年5月30日 (日)
天候/曇り 路面状況/ウェット 周回数/12周

WAKO'S スーパーカートカップ Rd.4

3月の開幕戦を皮切りに、矢継ぎ早にシリーズ戦は進行し、今回のレースで早くも4戦目を迎えるスーパーカートカップ。この日は初夏を感じさせる夏日で絶好のレース日和となった。

予選でトップタイムをマークしたのは保立翔。前戦の富士大会に続く連勝が欲しいところだろう。保立は決勝でも素晴らしいスタートを決めると序盤、トップをキープする。その後方には中沢康貴、そしてYUUKAという怖いメンバーたち。

レース中盤、YUUKAが動く。1コーナーで中沢にアタックすると2番手に浮上。この際に両者は絡み、中沢はスピンを誘発して戦線離脱となってしまった。

その後、YUUKAは保立も捉えて逆転に成功、前戦の雪辱を果たす形で開幕戦、第2戦に続く勝利を獲得した。

一方、SK2では危なげない走りを見せた藤木章二が圧勝。チャンプらしい完璧な内容で2つ目の勝ち星を手にする。



YUUKAと保立の最速争い。先に行かせて再逆転を狙った保立だが僅かに届かず



SK2で無類の強さを発揮している藤木。今回は手の付けられない速さで完勝!



SK1表彰式。中央に優勝のYUUKA、左が2位の保立で3位は松崎春雄が入った



SK2表彰式。横綱レースを見せた藤木を挟み左に2位の久保寺明、3位は中村秀人



JAPAN KART CUP 筑波 Rd.2

■ JAPAN KART CUP&HDX シリーズ
 開催コース/筑波サーキット (茨城県)
 主催/日本スーパーカート協会
 開催日/5月30日(日) 天候/晴れ 路面状況/ドライ

60分の耐久イベントとなるジャパンカートカップ。今回は人気のバンサーツアー第2戦も合流したことにより、通常よりも多めの29台によるマシンがエントリー、スタート前のホームストレートを埋め尽くした。

昼前にスタートが切られた決勝レースは順調に周回が重ねられるが、開始から20分が過ぎた頃に多数のコースアウトしたマシンを回収するためSCカーが導入される。そしてこれが思った以上に時間が掛かってしまい約25分にわたってSCカーによる先導が続いた。

このシチュエーションを活用して絶妙のタイミングでピットイン、そしてリスタートでトップを確保したのがYZ125クラスのTR☆れ〜しんぐ!+ぶなん。これまで2戦連続でエンジンが焼き付くトラブルに涙をのんだが、今回はノットラブルのまま43周を走り切って嬉しい総合優勝へ輝いたのだった。2位にはオープンクラスのK3レーシングが奮闘、3位はYZ125クラスのエッフェガーラ62RSRが続いた。



絶好のコンディションでスタートは切られた



総合3位入賞はエッフェガーラ 62RSR



総合優勝に輝いたTR☆れ〜しんぐ!+ぶなん



優勝のぶなんは2人体制のチームだ



総合2位はOPENのK3レーシングが獲得



バンサーツアーの生みの親、田中敏久氏も参戦!